

2017年4月2日(14週目)主日メッセージ

「万民預言者の使命」ルカ 1:1-4

本日は、日本神学校主日礼拝として神学生、レムナントを覚え礼拝を捧げています。世の中の方が、神様から離れ、罪を持ち、サタンの支配の中で生きています。自分の力では解決を出来ないので福音を下さいました。創世記 3:15 (女の子孫がサタンを打ち砕く)。キリストが真の王、真の祭司、真の預言者として来られました

- ①旧約聖書:出エジプト=サタンの奴隷から解放する(真の王)、レビ記=罪を許す(真の祭司)、民数記=救われた人は主が共にいて伝道出来るようにする(真の預言者)。
- ②新約聖書:救いのためにイエス・キリストを送った。マタイの福音書:真の王としてサタンの奴隷から解放した。マルコの福音書=真の祭司としてキリストが全ての罪を赦された。罪を告白する時に赦されます。ルカの福音書=真の預言者として主が共にいて伝道出来るようにします。③キリストが十字架の上で全ての問題を解決されました。

1.ルカによる福音書	2.預言者の使命と祝福	3.霊的な力と癒し	4部礼拝「御言葉成就の答え」 (ルカ 1:37-38)
<p>1)バプテスマのヨハネ (1)マタ 11:11(女から生まれた者の中で、バプテスマのヨハネよりすぐれた人は出ませんでした。しかも天の御国の一番小さい者でも、彼より偉大です) ①ルカの福音書はバプテスマのヨハネについて記述 ②バプテスマのヨハネは預言者の中で優れた人物。 (2)ルカ 1:76(いと高き方の預言者と呼ばれよう) ①バプテスマのヨハネはキリストについて説明した。 ②旧約の預言者では人間を救えない。 ③真の預言者であるキリストが必要。 2)真の預言者イエスキリスト (1)ヨハ 14:6(わたしが道であり、真理であり、いのちなのです) ▲福音だけが神に会う道(真の王,真の祭司,真の預言者)。 (2)ルカ 4:43(ほかの町々にも、どうしても神の国の福音を宣べ伝えなければなりません) (3)ルカ 24:25-27(イエスは、モーセおよびすべての預言者から始めて、聖書全体の中で、ご自分について書いてある事がらを彼らに説き明かされた) —主は私達と共にいて教えて下さり、信仰を与える。 3)伝道者 医師ルカ Ⅱテモ 4:11(ルカだけは私とともにおります) (1)ルカは新約の5分の1を記録(ルカ福音書,使徒の働き) (2)ルカは伝道中心の生活であるので答えを受けた (3)伝道中心のパウロと最後まで共にいた (医者としてパウロを助けた) (4)主は伝道中心の人を祝福する(カーター大統領:大統領に就任した時、本職は伝道であり、大統領は副職と告白) (5)ルカは身分の高い人にも伝道した(テオピロ) (6)聖徒は伝道を良くするためにどうするか考える—答え</p>	<p>1)日本神学校の重要性 (1) I 列王 18:4(イゼベルが主の預言者たちを殺したとき、オバデヤは100人の預言者を救い出し、50人づつほら穴の中にかくまい、パンと水で彼らを養った) ①イゼベル—預言者を殺す(サタンの働き) ②オバデヤ—50人づつ預言者にかくまう ③預言者を助けたように神学生を生かす ④神学校の問題(福音の唯一性、伝道の使命を分らない)—日本神学校が回復する ⑤十分の一献金で神学生の学費を無償化—オバデヤのような主のための献身 2)万民預言者である聖徒 マル 16:15-16(全世界に出て行き、すべての造られた者に福音を宣べ伝えなさい) 3) ローマ 10:13-15(「主の御名を呼び求める者は、だれでも救われる」)のです。しかし、信じたことのない方を、どうして呼び求めることができるでしょう。聞いたことのない方を、どうして信じることができるでしょう) (1)主が聖徒を遣わされた (2)聖徒を万民預言者として召す—認める 3)福音宣教教会の使命—聖徒は決断する I ペテ 2:9(あなたがたは、選ばれた種族、王である祭司、聖なる国民、神の所有とされた民です)すばらしいみわざを、あなたがたが宣べ伝えるためなのです)</p>	<p>1)ルカ 24:49(いと高き所から力を着せられるまでは、都にとどまっていなさい) ▲主が力を与える。 2)使徒 1:8(聖霊があなたに臨まれるとき、あなたがたは力を受けます。そして、エルサレム、ユダヤとサマリヤの全土、および地の果てにまで、わたしの証人となります) ①預言者であることを認めると力をもらう。 ②福音の知らせを暗唱し伝達をする。 ③自分で伝えるか伝えられる人に自分の知り合い、友人を紹介する。 ④レムナントは友人に伝道する—勉強、仕事に答え 3)お祈りの力 ①キリストが全ての問題を完了したこと、神様が共におられることを感謝する。 ②講壇を握り、預言者として遣わされたことを信じる 結論:①ただキリスト、神の国、聖霊充滿 ②40日特別早天祈祷</p>	<p>序論 1. ルカ 1:37-38 2. ルカ 1:45 3. 創 22:1 4. ヘブ 11:3  本論 1. 私は誰なのか ・使 1:1、1:3、1:8 ・伝道者の生活の本質(21)—天命 2. どこにいるのか ・使 1:13-14 聖霊の働き ・9つのポイント(広さ、高さ、深さ、上、下、横、過去、現在、未来) 3. どのようにするのか 使 2:1-47 霊的サミット(7)—(御言葉、靈性、正体性、礼拝成功、成人式、唯一性、再創造) 4. 何をすべきか 使 3:1-12 神の御国 聖書の伝道戦略(20)—5つの基礎、5つの訓練、5つの組織、5つの未来 5. いつすべきか エペ 5:18 霊的な状態 祈りの原理 (5)—(感謝、御言葉、集中、実際の癒し、未来)</p>

## 区域地教会(2017年4月2日～4月8日)

### 【賛美】「イエスわが王よ」

- 1) イエスわが王を賛美で迎えん 栄光の主の御座を もうけたまえ主よ  
私は神のもの ゆえに神にささげん 御心のままにおさめよ 主イエスよ
- 2) イエスわが王よ ここに来られ われが主にささぐ 賛美受けたまえ  
われは主のしもべ 主はわれらのきみ 主なるイエス来られ 賛美を受けたまえ

### 【使徒信条】

我は天地の造り主、全能の父なる神を信ず。我はその独り子、我らの主、イエス・キリストを信ず。主は聖霊によりてやどり、おとめマリアより生まれ、ポンテオ・ピラトのもとに苦しみを受け、十字架につけられ、死にて葬られ、よみにくだり、三日目に死人のうちよりよみがえり、天にのぼり、全能の父なる神の右に座したまえり、かしこより来たりて、生ける者と死にたる者とを審きたまわん。我は聖霊を信ず、聖なる公同の教会、聖徒の交わり、罪のゆるし、からだのよみがえり、とこしえの命を信ず。アーメン

### 【メッセージ】

「万民預言者の使命」 ルカ 1:1-4

### 【讚美】 259(502)主の光の使者よ

### 【祈り】

#### ①教会の祈りの課題

- ・「第二の RUTC 運動」(本部 元旦メッセージ)のメッセージの成就のために。
- ・「第二の宗教改革」(福音宣教教会 元旦メッセージ)。全聖徒が万民王、万民祭司、万民預言者の使命を成し遂げ、2017年に1%福音化が成されるように。
- ・3つの運動(区域地教会, レムナント, 8000教会・286人の宣教師)の成就のために。
- ・主任牧師に聖霊充満と5つの力が与えられるように。

②区域地教会の聖徒の中で欠席された方、問題や病の中にいる方、新しい家族のために。

③区域地教会参加者の祈りの課題(集まった聖徒の祈り課題を付箋に記入)のために。

### 【フォーラム】

### 【祈り】

### 【主の祈り】

天にましますわれらの父よ。ねがわくは、御名をあがめさせたまえ。御国をきたらせたまえ。みこころの天になるごとく、地にもなさせたまえ。我らの日用の糧を、今日も与えたまえ。我らに罪をおかす者を、我らがゆるすごとく、我らの罪をもゆるしたまえ。我らをこころみにあわせず、悪より救いだしたまえ。国とちからと栄とは、限りなくなんじのものなればなり。

アーメン

### 【Memo】